

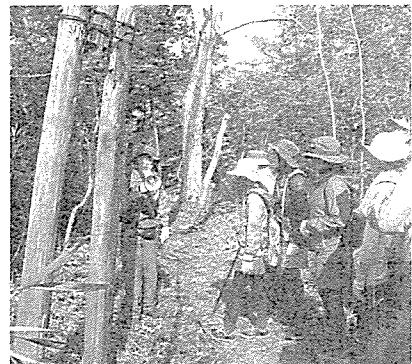
北海道通信

平成26年7月15日【火曜日】

増毛山道の会が体験トレッキング

山道の歴史に思い馳せ

往復5kmのコースを散策



町内の歴史的建造物等の観光も楽しんだ。

増毛山道は、

石狩市浜益区

増毛町別苅間に

開設された延長

二十七キロの交

易路。平成二十

年には、山道の

歴史や文化を風

化させないようにとの思い

から増毛山道の会が発足。

NPO法人増

毛山道の会(伊達東会長)

は十二日、本年度初の増毛

山道体験トレッキング&町

内歴史ウォーキングを開催

した。留萌や札幌などから

集まつた十人の参加者が、

往復五キロのミニコースを

散策し、電報のやりとりに

使った木製の電信柱や武好

駅逕などを見学[写真]。

山道散策のあとには、増毛

心者向けの往復五キロのミニコースで実施された。参加者は、山道の歴史についての説明を受けながら歩き、武好駅逕や江戸時代末期に電報のやりとりに使った木製の電信柱、標高六百七十二㍍の一等水準点などを見学。山道散策のあとは、増毛町内の歴史的建造物等の見学も実施した。

八月以降の体験トレッキ

ングは、八月十六日のミニ

コース、九月十三日のフル

コース、九月二十七日のミ

ドルコース、十月十二日の

アタックコース、十月二十

五日のフルコースの計五回

を予定しており、参加者を

募集している。参加申込

は、同会HPに詳細を掲載

しており、一週間前までが

応募期限となっている。

道体験トレッキングは、初

法人会員の小杉測量設計(留萌、小杉忠利社長)が本業の技術を生かして測量を行い、会員と留萌振興局が協力しながら、山道の復元を進め、二十二年度までに別刈・岩尾ルートの約十六キロが開通している。

この日開かれた、増毛山